

令和4年6月22日

浦添市議会議長 殿

建設委員会
委員長 護得久 朝文

建設委員会視察報告書

令和4年5月18日から令和4年5月20日まで、委員会視察を実施いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| 1 視察期間 | 令和4年5月18日（水）～令和4年5月20日（金） |
| 2 視察場所 | 東京都新宿区 東京都府中市 |
| 3 視察項目 | 新宿中央公園整備運営事業について
道路等包括管理事業について |
| 4 視察参加者 | 護得久 朝文 松下 美智子
下地 恵典 亀川 雅裕
儀間 光秀 |
| 5 調査内容 | 別紙のとおり |

視察日	令和4年5月19日(木)
視察先	東京都新宿区 人口 345,175 人 (令和4年6月1日現在) 市面積 18 km ² 議員定数 38 人
視察市の概要	<p>新宿区は、東京都23区のほぼ中心にある。歌舞伎町などがある繁華街の東口、高層ビル群の立ち並ぶオフィス街の西口、そして落ち着いた佇まいの住宅街を有する落合、そして歴史の残る石畳の街、神楽坂と多様な顔をもつ街。</p> <p>新都心としてめざましい発展をとげる街、数々の文化財や伝統行事が残る街、乗降客数が世界一位の新宿駅を中心に多くの人々とともに行き集う街となっている。</p>
調査項目	新宿中央公園整備運営事業について
調査理由	Park-PFIを活用した公園に関する管理運営方法を学習するため。市民・行政・民間での公園のにぎわい創出が重要となってくることを考え、視察を行った。
調査内容	<ol style="list-style-type: none">(1) 新宿中央公園の概要について(2) 新宿中央公園整備運営事業について(3) 新宿中央公園整備運営事業で見込まれる効果について(4) 今後の課題等について
考察	<ul style="list-style-type: none">・新宿中央公園における芝生広場を借景に、Park-PFIで交流施設公園内にカフェやヨガスタジオで構成される。視察時には、きれいに整備された芝生の広場で、約20人の人が気持ちよさそうにヨガをしていた。・SHUKNOVAは、鉄骨造2階建てで延べ面積は約1200㎡、このうち約880㎡が公募対象公園施設で、1階にレストラン（むさしの森Diner）、カフェ（スターバックス）、2階にフィットネスクラブ（PARKERS TOKYO）が入り、テラスはオープンスペース（特定公園施設）となっていて、ゆったりとしたスペースで読書やコーヒーを楽しむ人々の憩いの場となっていた。・公園は、大人から子どもまで楽しめるすばらしい区民のための公園だった。・災害時の対応もしっかりしていて、自家用発電設備と連動した照明、放送設備、ベンチやマンホールがトイレになるなど、公園の地下には給水所があり、災害時に水道水を配る給水拠点になるなどの整備が整った公園であった。



視察日	令和4年5月19日（木）
視察先	東京都府中市 人口 260,576 人 （令和4年5月1日現在） 市面積 29 km ² 議員定数 30 人
視察市の概要	府中市は、まちづくりの指針として、第7次府中市総合計画を令和4年3月に策定し、市民と市がともに目指す都市像を「きずなを紡ぎ 未来を拓く 心ゆたかに暮らせるまち 府中」を掲げている。その実現のため、①人と人が支え合い 誰もが幸せを感じるまち ②緑とともに暮らせる快適で安全安心なまち ③多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち ④魅力あふれる うるおいと活力のあるまち 以上の4つの基本目標を定め、市民と市の協働によるまちづくりを展開している。
調査項目	道路等包括管理事業について
調査理由	道路等の管理を民間委託することにより、民間のノウハウを活用し、道路の陥没や道路付属物の不具合等の早期修繕による市民サービスの向上、管理経費の削減が期待できるため。また、市及び受注者間で、災害時に相互協力するための協定を結ぶことにより、災害対応力の向上につながると考えられるため。
調査内容	(1) 道路等包括管理事業の概要について (2) 道路等包括管理事業への取り組み後の効果について (3) 道路等包括管理事業の取り組み後の市民の反応について (4) 今後の課題等について
考察	<ul style="list-style-type: none"> ・H23年度から、インフラの維持管理について効率的に管理するための検討をはじめ、検討の中で管理課の業務について約8割程度が民間に委託可能であることがわかり、包括的民間委託について、本格的に検討を始め、3つの視点（発注者における効果、受注者における効果、利用者における効果）からの検証を行い、有効な事業であることが確認でき、本格的に進めた。 ・受注者選定の際に、積極的に市内事業者を採用することで配点が高くなる評価項目や、団体の構成企業に必ず1社以上の市内事業者を含め、なおかつ市内事業者の合計出資比率を25%以上とする参加資格を設けている。 ・道路の清掃、植栽や街路灯の管理、補修、修繕、事故や災害への対応、苦情や要望への対応について、民間の力を最大限に活用できるよう複数年契約、包括発注、性能発注という3つの手法を組み合わせたことが特徴である事業だと思う。 ・市民サービスの向上や管理経費の削減といった事業目的を達成できる有効な事業である。 ・シンボルであるけやき並木通りがきれいに整備されており、気持ちよく安心して歩けた。

